

# 第6学年 図画工作科学習指導案

指導者 興石 渉

1 単元名 「ストップモーションアニメをつくろう」

## 2 単元の目標

○アニメーション作りを通して、作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わり、創造的につくったり表したりする。

## 3 単元の評価規準

①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>感じたこと、想像したこと、見たこと、伝えたいことから表したいことを見付け、構成を考えながらつくっている。</li> <li>表現方法に合うように適切な材料や用具を選び、効果や可能性を確かめ、これを生かして使いながらつくっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料をもとにして感じたこと、想像したことから表したいことを見付け、形や色、材料などを生かしながら、どのように表すかについて考えている。</li> <li>自分や友達の作品の造形的なよさ面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進んで造形活動に取り組み、作り出す喜びを味わうとともに、形や色などに関わりながら楽しくつくろうとしている。</li> <li>ストップモーションアニメの特徴を生かし、表したい場面のイメージが伝わる表し方を工夫している。</li> </ul>

## 4 単元指導計画（全6時間）

時	主な学習活動	授業改善のポイント
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○活動内容を知る。</li> <li>○参考作品を鑑賞する。</li> <li>○自分のつくりたいものを考える。</li> <li>○インターバル撮影を試してみる。</li> <li>○次時の見通しをもつ。</li> </ul>	
2 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分が表したいことを見付ける。</li> <li>○自分の表したいことを表すためにはどうしたら良いか考え、計画をたてる。</li> <li>○作品をつくるために必要な材料や用具を考えて用意する。</li> </ul>	
3 ・ 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計画に合わせて撮影する。</li> <li>○互いの作品を鑑賞する。</li> </ul>	
5 ・ 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計画に合わせて撮影する。</li> <li>○再生速度の調整や、不要な写真の削除音楽の追加など編集を行う。</li> <li>○互いの作品を鑑賞する。</li> </ul>	

1 / 6 時間目

本時の  
目標

・アニメーションの仕組みを理解してつくりたいもの考える。

本時の  
評価

・アニメーションの仕組みを理解している。

# ストップモーションアニメをつくろう

**めあて** ストップモーションアニメのしくみを知る

**ポイント**

- ① 自分だったらどんなことができそうか考える。
- ② インターバルさつえい機能を使ってさつえいしてみる。
- ③ 自分や友達の子どものよところについて話し合う。

授業改善のポイント



興味や関心を高める

興味を引きそうな参考作品を鑑賞させる。



思考を表現に置き換える

自分だったらどんなことができそうか考えさせる。

①つかむ

②考える

③つくる・学び合う

④まとめる

⑤振り返る

○参考作品を鑑賞する。

- ・どのような方法でつくった動画なのか考えながら鑑賞するように伝える。
- ・近くにいる友だちと話し合わせる。

○自分の表したいことを考える。

- ・自分が作品をつくらしたら、どんな作品をつくりたいか考えさせる。

○インターバル撮影機能を使って撮影して、試作品をつくる。ICT

- 互いの作品のよさや面白さについて話し合う。
- ・作品を見た人がどう感じるかを考えるよう指導する。

○「作品ノート」に、作品の構想を記入する。

- ・アニメーションの仕組みについてわかったことを記入させる。
- ・どんな作品をつくりたいか、次時まで考えるよう指導する。

○自分や友達の作品のよさや面白さをみつけて紹介し合う。

- ・形や色、イメージなどの造形的な視点で鑑賞するよう指導する。

2 / 6 時間目

本時の  
目標

・つくりたいものを  
思い付き、構成を  
考える。

本時の  
評価

・自分なりの視点をもち、構成を考えている。

# ストップモーションアニメをつくろう

**めあて** 物語を考えて、コマ割りをつくる

**ポイント**

- ① 自分が表現したいことを考える。
- ② 起承転結を意識して物語を考える。
- ③ コマ割りを見せ合い、意見を交換する。

## 授業改善のポイント



見通しをもって粘り強く取り組む

実際に撮影してみた経験を振り返り、計画を考えさせる。



互いの考えを比較する

考えたこと、思い付いたことを共有して、自分の作品に生かすよう指導する。

### ①つかむ

- コマ割りの方法を理解する。
- ・起承転結を意識して物語を考えさせる。
- ・どの程度、どのようなことが実現可能なのかを伝える。
- ・見本を提示する。

### ②考える・つくる

- 自分の表したいことを考えてコマ割りをつくる。
- ・作品を鑑賞した人がどう感じるか、見る人の立場になって考えさせる。

### ③学び合う

- 発表ノートで互いのコマ割りを鑑賞する。IQT
- 互いの作品のよさや面白さについて話し合う。
- ・考え、思い、アイデアを共有し、自分の作品に生かすよう指導する。

### ④まとめる

- 「作品ノート」に感じたことを記入する。
- ・次時から撮影を始めることを伝え、作品に対する意気込みを書くよう指導する。

### ⑤振り返る

- 活動を振り返り、次時への見通しをもつ。
- ・「作品ノート」に書いた感想を2～3名に発表させる。
- ・自分の活動に必要な材料や用具を準備するよう指導する。

3・4 / 6時間目

本時の  
目標

・コマ割りの計画に沿って撮影する。

本時の  
評価

・どのように作品をつくるかについて考えている。

## ストップモーションアニメをつくろう

**めあて** コマ割りをもとにしてさつえいする

**ポイント**

- ① 作品を見る人の立場になってさつえいする。
- ② 一番伝えたいことは何なのか考える。
- ③ 作成と中の状況を見せ合い、話し合う。

授業改善のポイント



見通しをもって粘り強く取り組む

コマ割りをもとに、計画的に撮影できるよう見通しをもたせる。



互いの考えを比較する

考えたこと、思い付いたことを共有して、自分の作品に生かすよう指導する。

①つかむ

- 撮影の流れを確認する。
- ・起承転結を意識して物語を考えさせる。
- ・どの程度、どのようなことが実現可能なのかを伝える。

②考える

- 自分の作品について考える。
- ・何を伝えたいのか、鑑賞した人がどう感じるかを考えさせる。

③つくる・学び合う

- 撮影の状況を確認しながら計画的につくる。
- 互いの作品のよさや面白さについて話し合う。
- ・考え、思い、アイデアを共有し、自分の作品に生かすよう指導する。

④まとめる

- 「作品ノート」に感じたことを記入する。**ICT**
- ・次時で撮影を終了することを伝え、計画の変更点を考えるよう指導する。

⑤振り返る

- 活動を振り返り、次時への見通しをもつ。
- ・「作品ノートに書いた感想を2～3名に発表させる
- ・自分の活動に必要な材料や用具を準備するよう指導する。

5・6 / 6時間目

本時の  
目標

・撮影、編集を終了し互いの作品を鑑賞する。

本時の  
評価

・自分や友達の作品から、表現する人の思いや願いを感じ取ったり考えたりしている。

## ストップモーションアニメをつくろう

**めあて** 作品を完成したがい作品をかん賞する

**ポイント**

- ① さつえい、編集を終りようする。
- ② 自分や友達の作品をかん賞して良さや面白さを感じ取る。

授業改善のポイント



振り返って次につなげる

本時や単元で学んだことを言葉や作品で表現している。



互いの考えを比較する

考えたこと、思い付いたことを発表させ、自分の作品に生かすようにする。



知識や技能を習得し、活用する

アニメーション作成の知識や技能を身につけ、さらに良いものを作成するようにする。

①つかむ

- 作品を完成して相互鑑賞することを知る。
- ・時間の見通しをもたせる。

②考える

- 自分の作品について考える。
- ・一番伝えたいことは何なのかを考えさせ、それを伝えるためにはどうしたら良いのか考えさせる。

③つくる・学び合う

- 撮影の状況を確認しながら仕上げる。
- 互いの作品のよさや面白さについて話し合う。
- ・考え、思い、アイデアを共有し、自分の作品に生かすよう指導する。

④まとめる

- 「作品ノート」に感じたことを記入する。ICT
- ・自分や友だちの作品の主題や造形的な特徴を感じ取ったり考えたりするよう指導する。
- ・この授業で身につけた知識、技能について振り返るよう指導する。

⑤振り返る

- 活動を振り返り、次の作品づくりに意欲がもてるようにする。
- ・「作品ノート」に書いた感想を数名に発表させる